

参考1 水質汚濁に係る環境基準、要監視項目及び指針値

1) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値
カドミウム	0.01mg/L以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/L以下
六価クロム	0.05mg/L以下
砒素	0.01mg/L以下
総水銀	0.0005mg/L以下
アルキル水銀	検出されないこと。
P C B	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/L以下
四塩化炭素	0.002mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/L以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下
チウラム	0.006mg/L以下
シマジン	0.003mg/L以下
チオベンカルブ	0.02mg/L以下
ベンゼン	0.01mg/L以下
セレン	0.01mg/L以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L以下
ふっ素	0.8mg/L以下
ほう素	1 mg/L以下

備考 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
 2 「検出されないこと」とは、別に定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量下限を下回することをいう。
 3 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。

2) 生活環境の保全に関する環境基準

1 河川

ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度(pH)	生物化学的酸素 要求量(BOD)	浮遊物質 量(SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級・自然環境保全及び A以下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5 以下	1 mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L 以上	50MPN/100mL 以下
A	水道2級・水産1級・水浴及び B以下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5 以下	2 mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN/100mL 以下
B	水道3級・水産2級及び C以下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5 以下	3 mg/L以下	25mg/L以下	5 mg/L以上	5,000MPN/100mL 以下
C	水産3級・工業用水1級及び D以下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5 以下	5 mg/L以下	50mg/L以下	5 mg/L以上	-
D	工業用水2級・農業用水及び Eの欄に掲げるもの	6.0以上8.5 以下	8 mg/L以下	100mg/L以下	2 mg/L以上	-
E	工業用水3級・環境保全	6.0以上8.5 以下	10mg/L以下	ごみ等の浮遊が 認められないこと	2 mg/L以上	-

備考 1 基準値は、日間平均値とする(湖沼、海域もこれに準ずる。)
 2 農業利用水点については、水素イオン濃度6.0以上7.5以下、溶存酸素量5 mg/L以上とする(湖沼もこれに準ずる。)

(注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

- 3 水産 1 級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用
水産 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産 3 級の水産生物用
水産 3 級：コイ、フナ等、 - 中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
工業用水 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
工業用水 3 級：特殊の浄水操作を行うもの
- 5 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値	
		全亜鉛	
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	
生物特 B	生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	

備考 1 基準値は、日間平均値とする（湖沼、海域もこれに準ずる。）。

2 湖沼（天然湖沼及び貯水量が1,000万立方メートル以上であり、かつ、水の滞留時間が4日間以上である人工湖）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度(pH)	化学的酸素 要求量(COD)	浮遊物質 量(SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道 1 級・水産 1 級・自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5以下	1 mg/L以下	1 mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN/100mL以下
A	水道 2・3 級・水産 2 級・水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5以下	3 mg/L以下	5 mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下
B	水産 3 級・工業用水 1 級・農業用水及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5以下	5 mg/L以下	15mg/L以下	5 mg/L以上	-
C	工業用水 2 級・環境保全	6.0以上8.5以下	8 mg/L以下	ごみ等の浮遊が認められないと。	2 mg/L以上	-

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
水道 2、3 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
3 水産 1 級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用
水産 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用及び水産 3 級の水産生物用
水産 3 級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用
4 工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
工業用水 2 級：薬品注入等による硬度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの
5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全燐
	自然環境保全及び以下の欄に掲げるもの	0.1mg/L以下	0.005mg/L以下
	水道 1、2、3 級（特殊なものを除く。）・水産 1 種・水浴及び以下の欄に掲げるもの	0.2mg/L以下	0.01mg/L以下
	水道 3 級（特殊なもの）及び以下の欄に掲げるもの	0.4mg/L以下	0.03mg/L以下
	水産 2 種及び以下の欄に掲げるもの	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
	水産 3 種・工業用水・農業用水・環境保全	1 mg/L以下	0.1mg/L以下

- 備考 1 基準値は、年間平均値とする。
2 水域類型の指定は、湖沼植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある湖沼について行うものとし、全窒素の項目の基準値は、全窒素が湖沼植物プランクトンの増殖の要因となる湖沼について適用する。
3 農業用水については、全燐の項目の基準値は適用しない。

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
水道 2 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
水道 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの（「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。）

- 3 水産1種 : サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用
 水産2種 : ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水産生物用
 水産3種 : コイ、フナ等の水産生物用
 4 環境保全 : 国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

ウ

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値
		全亜鉛
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下
生物特B	生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下

3 海域

ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度(pH)	化学的酸素要求量(COD)	溶存酸素量(DO)	大腸菌群数	n-ヘキサン抽出物質(油分等)
A	水産1級・水浴・自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの	7.8以上8.3以下	2mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下	検出されないこと。
B	水産2級・工業用水及びCの欄に掲げるもの	7.8以上8.3以下	3mg/L以下	5mg/L以上	-	検出されないこと。
C	環境保全	7.0以上8.3以下	8mg/L以下	2mg/L以上	-	-

備考 1 水産1級のうち、生食用原料カキの養殖の利水点については、大腸菌群数 70MPN/100mL 以下とする。

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用
 水産2級：ボラ、ノリ等の水産生物用
 3 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

イ

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全燐
	自然環境保全及び以下の欄に掲げるもの(水産2種及び3種を除く。)	0.2mg/L以下	0.02mg/L以下
	水産1種・水浴及び以下の欄に掲げるもの(水産2種及び3種を除く。)	0.3mg/L以下	0.03mg/L以下
	水産2種及び以下の欄に掲げるもの(水産3種を除く。)	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
	水産3種・工業用水・生物生息環境保全	1mg/L以下	0.09mg/L以下

備考 1 基準値は、年間平均値とする。
 2 水域類型の指定は、海洋植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある海域について行うものとする。

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水産1種：底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ、安定して漁獲されるマダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用
 水産2種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される
 水産3種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される
 3 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度

ウ

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値
		全亜鉛
生物A	水生生物の生息する水域	0.02mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.01mg/L以下

(注) 水生生物保全に係る環境基準については、平成15年11月5日付け告示により追加設定されたものである。(平成16年度未現在、類型が当てはめられた水域はない)

3) 要監視項目及び指針値

1 人の健康の保護に係る要監視項目

項 目	指 針 値
クロロホルム	0.06mg/L以下
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下
1,2-ジクロロプロパン	0.06mg/L以下
p-ジクロロベンゼン	0.2mg/L以下
イソキサチオン	0.008mg/L以下
ダイアジノン	0.005mg/L以下
フェントロチオン (MEP)	0.003mg/L以下
イソプロチオラン	0.04mg/L以下
オキシ銅 (有機銅)	0.04mg/L以下
クロロタロニル (TPN)	0.05mg/L以下
プロピザミド	0.008mg/L以下
EPN	0.006mg/L以下
ジクロルボス (DDVP)	0.008mg/L以下
フェノバルブ (BPMC)	0.03mg/L以下
イプロベンホス (IBP)	0.008mg/L以下
クロルニトロフェン (CNP)	-
トルエン	0.6mg/L以下
キシレン	0.4mg/L以下
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06mg/L以下
ニッケル	-
モリブデン	0.07mg/L以下
アンチモン	0.02mg/L以下
塩化ビニルモノマー	0.002mg/L以下
エピクロロヒドリン	0.0004mg/L以下
1,4-ジオキサソ	0.05mg/L以下
全マンガン	0.2mg/L以下
ウラン	0.002mg/L以下

平成 17 年 3 月 31 日現在

要監視項目とは、平成 5 年 1 月の中央公害対策審議会答申（水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準の項目追加等について）を受け、「人の健康の保護に関連する物質ではあるが、公共用水域等における検出状況等からみて、直ちに環境基準とはせず、引き続き知見の集積に努めるべき物質」として、環境庁が平成 5 年 3 月に設定したものである。

2. 水生生物保全に係る要監視項目（平成 15 年 11 月に設定）

項目	水域	類型	指針値
クロロホルム	河川及び湖沼	生物 A	0.7mg/L以下
		生物特 A	0.006mg/L以下
		生物 B	3mg/L以下
		生物特 B	3mg/L以下
	海域	生物 A	0.8mg/L以下
		生物特 A	0.8mg/L以下
フェノール	河川及び湖沼	生物 A	0.05mg/L以下
		生物特 A	0.01mg/L以下
		生物 B	0.08mg/L以下
		生物特 B	0.01mg/L以下
	海域	生物 A	2mg/L以下
		生物特 A	0.2mg/L以下
ホルムアルデヒド	河川及び湖沼	生物 A	1mg/L以下
		生物特 A	1mg/L以下
		生物 B	1mg/L以下
		生物特 B	1mg/L以下
	海域	生物 A	0.3mg/L以下
		生物特 A	0.03mg/L以下

注) 平成 1 6 年度末現在、類型が当てはめられた水域はない。

参考 2-1 平成 16 年度健康項目環境基準値超過地点一覧

1. 鉛 (環境基準値: 0.01mg/L以下)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
北海道	おりとがわ 折戸川	あめますがわばし 雨鱒川橋	0.017	0.011	4 / 8	休廃止鉱山排水	鉱さい流出擁壁工事、覆土・ 植栽等の工事を実施中
神奈川	とうきょうわん 東京湾(12)	ほんちくおき 本牧沖	0.019	0.012	1 / 2	原因不明	継続監視
京都	うしがわ 宇治川(2)	なかばし 中橋	0.04	0.024	1 / 2	鉛を含む汚泥の 流出	事業所への指導、汚泥の除 去を行わせた。現在は下水道 に放流。
大阪	ねやがわ 寝屋川	いまづばし 今津橋	0.029	0.011	1 / 4	原因不明	継続監視

(自然由来)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
宮城	はざまがわちゅうりゅう 迫川中流	ごりんばらばし 五輪原橋	0.025	0.012	5 / 12	継続監視	
秋田	たまがわなむ 玉川ダム	ダムサイト	0.051	0.018	2 / 5	継続監視	

2. 砒素 (環境基準値: 0.01mg/L以下)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
北海道	ことにがわ 琴似川	しんがわばし 新川橋	0.022	0.015	2 / 3	事業場排水	原因調査後に検討
北海道	はつむがわ 発寒川	はつむるくごうばし 発寒六号橋	0.022	0.011	2 / 6	発寒川底質の 砒素	原因調査後に検討
大分	やさかがわ 八坂川	だいそうばし 大左右橋	0.017	0.014	6 / 6	休廃止鉱山排水	鉱害防止対策のための調査 を実施中
大分	やさかがわ 八坂川	ながせばしした 永世橋下	0.018	0.012	3 / 4	休廃止鉱山排水	鉱害防止対策のための調査 を実施中
宮崎	いわとがわ 岩戸川	きゅうかがりどばし 旧鹿狩戸橋	0.019	0.012	3 / 6	休廃止鉱山排水	鉱害防止工事事業(坑内取り あげ工事、調査等)
宮崎	いわとがわ 岩戸川	とうがんじょうすいしゅすいてん 東岸寺用水取水点	0.075	0.051	6 / 6	休廃止鉱山排水	鉱害防止工事事業(坑内取り あげ工事、調査等)
宮崎	いわとがわ 岩戸川	いわがわようすいしゅすいてん 岩川用水取水点	0.06	0.039	6 / 6	休廃止鉱山排水	鉱害防止工事事業(坑内取り あげ工事、調査等)

(自然由来)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
北海道	あかいがわ 赤井川	あかいばし 赤井橋	0.06	0.033	6 / 6	継続監視	
北海道	ひやみずがわ 冷水川	とどほけむらかんみずほくぶ 榎法華村簡水北部 じょうすいじょうしゅすいてん 浄水場取水口	0.024	0.013	3 / 6	継続監視	
青森	しょうづがわ 正津川	しょうづばし 正津橋	0.023	0.019	4 / 4	温泉の湧出による自然汚濁。客土と排水路改修 を行っており、調査の結果では周辺土壌の汚染 は解消されている。	
宮城	えあいがわじょうりゅう 江合川上流	なるこだむりゅうにゅうぶ 鳴子ダム流入部	0.026	0.017	6 / 6	継続監視	
宮城	なとりがわちゅうりゅう 名取川中流	ごいしかわごうりゅうまえ 碓石川合流前	0.043	0.017	10 / 12	継続監視。特定施設設置者等への温泉使用量 削減の協力を依頼している。	
神奈川	はやかわ 早川	かいかんばし 会館橋	0.02	0.018	11 / 12	継続監視	
長野	よませがわ 夜間瀬川	よませばし 夜間瀬橋	0.032	0.02	10 / 12	継続監視	
長野	たてしなこ 蓼科湖	たてしなこ 蓼科湖	0.018	0.012	9 / 12	継続監視、砒素除去施設の試験運用	
兵庫	さいみょうじがわ 最明寺川	さいみょうじばし 最明寺橋	0.024	0.013	6 / 12	継続監視	
山梨	しおかわ 塩川	しおかわだむしゅすいち 塩川ダム貯水池	0.02	0.011	5 / 12	継続監視	
山口	たかせこ 高瀬湖	SC-1	0.066	0.015	11 / 36	継続監視	
大分	あさみがわかりゅう 朝見川下流	とうすげばし 藤助橋	0.04	0.019	6 / 6	継続監視	
大分	まちだがわ 町田川	くぐりいしばし 潜石橋	0.02	0.011	3 / 6	継続監視	

3. ジクロロメタン (環境基準値: 0.02mg/L以下)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
福岡	こいしわらがわ 小石原川	はいしゅつこう(かわばたげすい) 排出口(川端下水路)	0.022	0.022	1 / 1	原因不明	継続監視

4.1, 2 - ジクロロエタン(環境基準値: 0.004mg/L以下)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
愛知	あらこがわ 荒子川	あらこがわほんぶじょ 荒子川ポンプ所	0.018	0.0055	1 / 4	近隣の埋立廃棄物からの溶出	ヘドロの浚渫を実施、浄化対策を検討中

5. 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (環境基準値: 10mg/L以下)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
埼玉	もとこやまかわ 元小山川	けんどうほんじょうめめせん 県道本庄妻沼線 こうさてん 交差点	23	12	6 / 12	工業排水、生活排水、家畜排泄物や農業肥料と推定	地元市との対策会議を実施、工業団地内の事業場に対し削減を継続指導中、生活排水対策を一層推進
千葉	たかだかわ 高田川	しらいしゅすいじょう 白石取水場	20	17	6 / 6	農業肥料及び家畜排泄物と推定	関係機関と協力して適正施肥、適正処理を指導
千葉	しのびがわ 忍川	とみかわちさき 富川地先	25	22	6 / 6	農業肥料及び家畜排泄物と推定	関係機関と協力して適正施肥、適正処理を指導
福井	おしょうずがわ 御清水川	おしょうずがわ(すいもん) 御清水川(水門)	51	36	4 / 4	事業場排水	窒素分の回収や硝酸を使用しない製品の検討

6. ふっ素 (環境基準値: 0.8mg/L以下)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	原因	対策
大阪	ひらのがわ 平野川	ひがしたけふちばし 東竹湊橋	5.4	1.9	3 / 6	事業場廃水と推定	主要事業所の実態把握・指導
大阪	たいしょうがわ 大正川	ひらのがわごうりゅうちゅうぜん 平野川合流直前	3.1	2.2	5 / 6	事業場廃水と推定	主要事業所の実態把握・指導

(自然由来)

県名	水域名	地点名	最大値 mg/L	平均値 mg/L	m / n	対策
宮城	はざまがわちゅうりゅう 迫川中流	くぼし(まいかりゅう) 久保橋(最下流)	3.8	2.4	12 / 12	継続監視
宮城	はざまがわちゅうりゅう 迫川中流	ぶんごぼし(よんのせき) 豊後橋(四ノ堰)	1.5	0.91	7 / 12	継続監視
宮城	はざまがわちゅうりゅう 迫川中流	ごりんばらばし 五輪原橋	3.7	2	12 / 12	継続監視
兵庫	ありまがわ 有馬川	めいじばし 明治橋	0.9	0.9	2 / 2	継続監視
兵庫	にがわ 仁川	かぶとやまばし 甲山橋	0.9	0.9	1 / 2	継続監視
兵庫	にがわ 仁川	じゅうりんじばし 鷺林寺橋	1.2	1.2	2 / 2	継続監視
兵庫	ふなさかがわ 船坂川	ふなさかばし 船坂橋	1.1	1.1	2 / 2	継続監視
兵庫	ふなさかがわ 船坂川	しもだばし 下田橋	1.4	1.2	2 / 2	継続監視
熊本	くらかわ 黒川	しらかわごうりゅうまえ 白川合流前	1	0.95	4 / 4	継続監視

(この他、海水の影響によるもの 8件)

7. ほう素 (環境基準値: 1mg/L以下)

(海水の影響によるもの 83件)

注: 1) 環境基準超過地点は、同一測点における年間の総検体の測定値の平均値が、環境基準値を超過した地点である。

2) m / nは、(環境基準値を超える検体数) / (総検体数) である。

参考 2-2 健康項目に係る環境基準値超過検体数（平成 5 年度～ 16 年度）

		E：測定検体数			F：環境基準値を超える検体数						
項目名	年度	E	F	F/E (%)	項目名	年度	E	F	F/E (%)		
カドミウム	H.05	25,035	10	0.04	P C B	H.05	3,821	0	0.00		
	H.06	21,794	14	0.06		H.06	4,012	0	0.00		
	H.07	21,495	10	0.05		H.07	4,109	0	0.00		
	H.08	21,296	6	0.03		H.08	4,115	1	0.02		
	H.09	21,371	4	0.02		H.09	4,051	0	0.00		
	H.10	20,603	5	0.02		H.10	4,014	0	0.00		
	H.11	19,633	8	0.04		H.11	4,131	0	0.00		
	H.12	17,065	8	0.05		H.12	4,015	0	0.00		
	H.13	16,783	4	0.02		H.13	3,951	0	0.00		
	H.14	16,239	4	0.02		H.14	3,804	0	0.00		
	H.15	15,697	3	0.02		H.15	3,690	0	0.00		
	H.16	15,223	0	0.00		H.16	3,750	0	0.00		
	全シアン	H.05	21,636	1		0.00	ジクロロメタン	H.05	4,594	6	0.13
		H.06	18,875	1		0.01		H.06	9,497	17	0.18
		H.07	18,749	1		0.01		H.07	9,992	15	0.15
		H.08	18,600	1		0.01		H.08	10,486	11	0.10
H.09		18,491	0	0.00	H.09	10,410		7	0.07		
H.10		17,848	1	0.01	H.10	10,477		5	0.05		
H.11		16,836	0	0.00	H.11	10,487		11	0.10		
H.12		14,950	1	0.01	H.12	9,548		9	0.09		
H.13		14,824	1	0.01	H.13	9,354		7	0.07		
H.14		14,420	0	0.00	H.14	9,110		4	0.04		
H.15		13,736	0	0.00	H.15	9,028		8	0.09		
H.16		13,556	1	0.01	H.16	9,116		7	0.08		
鉛		H.05	24,906	87	0.35	四塩化炭素		H.05	6,298	1	0.02
		H.06	22,231	138	0.62			H.06	10,917	1	0.01
		H.07	22,053	137	0.62			H.07	11,297	0	0.00
		H.08	22,087	93	0.42			H.08	11,770	1	0.01
	H.09	22,143	76	0.34	H.09		11,615	0	0.00		
	H.10	21,580	70	0.32	H.10		11,063	0	0.00		
	H.11	20,786	66	0.32	H.11		11,078	0	0.00		
	H.12	18,873	77	0.41	H.12		9,625	0	0.00		
	H.13	18,567	72	0.39	H.13		9,228	0	0.00		
	H.14	17,933	56	0.31	H.14		9,110	0	0.00		
	H.15	17,404	63	0.36	H.15		8,967	0	0.00		
	H.16	16,956	48	0.28	H.16		8,876	0	0.00		
	六価クロム	H.05	22,061	0	0.00		1,2-ジクロロエタン	H.05	4,541	9	0.20
		H.06	19,104	0	0.00			H.06	9,502	27	0.28
		H.07	18,894	0	0.00			H.07	9,969	3	0.03
		H.08	18,882	1	0.01			H.08	10,417	10	0.10
H.09		18,904	0	0.00	H.09	10,293		2	0.02		
H.10		18,205	0	0.00	H.10	9,847		2	0.02		
H.11		17,240	0	0.00	H.11	9,956		5	0.05		
H.12		14,896	0	0.00	H.12	8,813		10	0.11		
H.13		14,766	0	0.00	H.13	8,642		3	0.03		
H.14		14,392	0	0.00	H.14	8,512		3	0.04		
H.15		13,659	0	0.00	H.15	8,450		6	0.07		
H.16		13,481	0	0.00	H.16	8,398		3	0.04		
砒素		H.05	22,961	143	0.62	1,1-ジクロロエチレン		H.05	4,538	0	0.00
		H.06	20,861	190	0.91			H.06	9,479	0	0.00
		H.07	20,846	193	0.93			H.07	9,951	0	0.00
		H.08	20,912	220	1.05			H.08	10,380	0	0.00
	H.09	21,079	162	0.77	H.09		10,234	1	0.01		
	H.10	20,300	147	0.72	H.10		9,797	0	0.00		
	H.11	19,990	144	0.72	H.11		9,910	0	0.00		
	H.12	17,525	141	0.80	H.12		8,760	0	0.00		
	H.13	17,253	155	0.90	H.13		8,634	0	0.00		
	H.14	16,740	148	0.88	H.14		8,488	0	0.00		
	H.15	16,196	154	0.95	H.15		8,439	0	0.00		
	H.16	15,923	167	1.05	H.16		8,377	0	0.00		
	総水銀	H.05	27,545	0	0.00		シス-1,2-ジクロロエチレン	H.05	4,553	0	0.00
		H.06	22,915	6	0.03			H.06	9,487	0	0.00
		H.07	22,463	17	0.08			H.07	9,964	0	0.00
		H.08	22,393	2	0.01			H.08	10,378	0	0.00
H.09		22,098	4	0.02	H.09	10,236		0	0.00		
H.10		21,507	3	0.01	H.10	10,282		0	0.00		
H.11		20,439	1	0.00	H.11	10,384		0	0.00		
H.12		17,329	0	0.00	H.12	9,234		1	0.01		
H.13		16,978	1	0.01	H.13	9,102		0	0.00		
H.14		16,359	2	0.01	H.14	8,522		0	0.00		
H.15		15,726	2	0.01	H.15	8,452		0	0.00		
H.16		15,277	1	0.01	H.16	8,390		0	0.00		
アルキル水銀		H.05	6,606	0	0.00	1,1,1-トリクロロエタン		H.05	7,473	0	0.00
		H.06	6,216	0	0.00			H.06	11,264	0	0.00
		H.07	5,598	0	0.00			H.07	11,647	0	0.00
		H.08	4,918	0	0.00			H.08	12,027	0	0.00
	H.09	5,292	0	0.00	H.09		11,876	0	0.00		
	H.10	5,012	0	0.00	H.10		11,569	0	0.00		
	H.11	4,354	0	0.00	H.11		11,764	0	0.00		
	H.12	3,291	0	0.00	H.12		10,310	0	0.00		
	H.13	3,458	0	0.00	H.13		9,895	0	0.00		
	H.14	3,408	0	0.00	H.14		9,323	0	0.00		
	H.15	3,273	0	0.00	H.15		9,110	0	0.00		
	H.16	3,010	0	0.00	H.16		9,005	0	0.00		

E : 測定検体数 F : 環境基準値を超える検体数

項目名	年度	E	F	F/E (%)	項目名	年度	E	F	F/E (%)		
1,1,2-トリクロロエチレン	H.05	4,760	0	0.00	ベンゼン	H.05	4,242	3	0.02		
	H.06	9,487	1	0.01		H.06	9,153	2	0.02		
	H.07	9,964	1	0.01		H.07	9,601	1	0.01		
	H.08	10,382	0	0.00		H.08	10,095	1	0.01		
	H.09	10,237	0	0.00		H.09	9,962	0	0.00		
	H.10	9,793	0	0.00		H.10	9,651	1	0.01		
	H.11	9,913	0	0.00		H.11	9,710	0	0.00		
	H.12	8,761	0	0.00		H.12	8,703	1	0.01		
	H.13	8,642	0	0.00		H.13	8,357	0	0.00		
	H.14	8,487	1	0.01		H.14	8,260	0	0.00		
	H.15	8,431	0	0.00		H.15	8,207	0	0.00		
	H.16	8,370	0	0.00		H.16	8,159	0	0.00		
	トリクロロエチレン	H.05	12,529	6		0.05	セレン	H.05	4,245	1	0.02
		H.06	14,717	6		0.04		H.06	9,295	11	0.12
		H.07	14,519	5		0.03		H.07	9,526	13	0.14
		H.08	14,808	3		0.02		H.08	9,469	5	0.05
H.09		14,488	1	0.01	H.09	9,400		0	0.00		
H.10		13,709	1	0.01	H.10	9,364		1	0.01		
H.11		13,678	1	0.01	H.11	9,408		4	0.04		
H.12		12,552	0	0.00	H.12	8,284		0	0.00		
H.13		12,313	0	0.00	H.13	8,362		3	0.04		
H.14		11,808	0	0.00	H.14	8,508		1	0.01		
H.15		11,175	0	0.00	H.15	8,519		3	0.04		
H.16		11,108	1	0.01	H.16	8,538		1	0.01		
テトラクロロエチレン		H.05	12,535	1	0.01	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		H.05	-	-	-
		H.06	14,716	5	0.03			H.06	-	-	-
		H.07	14,528	8	0.06			H.07	-	-	-
		H.08	14,816	11	0.07			H.08	-	-	-
	H.09	14,525	3	0.02	H.09		-	-	-		
	H.10	13,723	2	0.01	H.10		-	-	-		
	H.11	13,700	1	0.01	H.11		19,316	22	0.11		
	H.12	12,579	5	0.04	H.12		21,832	28	0.13		
	H.13	12,337	0	0.00	H.13		22,834	41	0.18		
	H.14	11,837	1	0.01	H.14		23,010	43	0.19		
	H.15	11,202	4	0.04	H.15		23,941	57	0.24		
	H.16	11,137	0	0.00	H.16		23,931	53	0.22		
	1,3-ジクロロベンゼン	H.05	4,361	0	0.00		ふっ素	H.05	-	-	-
		H.06	9,602	0	0.00			H.06	-	-	-
		H.07	9,958	0	0.00			H.07	-	-	-
		H.08	10,308	0	0.00			H.08	-	-	-
H.09		10,229	0	0.00	H.09	-		-	-		
H.10		9,768	0	0.00	H.10	-		-	-		
H.11		9,819	0	0.00	H.11	7,554		55	0.73		
H.12		8,562	0	0.00	H.12	10,042		94	0.94		
H.13		8,287	2	0.02	H.13	9,791		75	0.77		
H.14		8,253	1	0.01	H.14	9,664		116	1.20		
H.15		8,151	1	0.01	H.15	9,365		67	0.72		
H.16		7,959	0	0.00	H.16	9,367		96	1.02		
チウラム		H.05	4,435	0	0.00	ほう素		H.05	-	-	-
		H.06	9,462	0	0.00			H.06	-	-	-
		H.07	9,764	0	0.00			H.07	-	-	-
		H.08	9,729	0	0.00			H.08	-	-	-
	H.09	9,770	0	0.00	H.09		-	-	-		
	H.10	9,468	0	0.00	H.10		-	-	-		
	H.11	9,441	0	0.00	H.11		5,518	220	3.99		
	H.12	8,237	1	0.01	H.12		8,389	367	4.37		
	H.13	8,120	0	0.00	H.13		8,431	337	4.00		
	H.14	8,053	0	0.00	H.14		8,228	321	3.90		
	H.15	7,817	1	0.01	H.15		8,309	219	2.64		
	H.16	7,654	0	0.00	H.16		8,099	235	2.90		
	シマジン	H.05	4,449	0	0.00		合計	H.05	242,575	268	0.11
		H.06	9,570	3	0.03			H.06	291,748	422	0.14
		H.07	9,800	1	0.01			H.07	294,491	406	0.14
		H.08	9,867	1	0.01			H.08	298,010	367	0.12
H.09		9,871	1	0.01	H.09	296,454		261	0.09		
H.10		9,566	0	0.00	H.10	286,697		238	0.08		
H.11		9,524	1	0.01	H.11	314,080		539	0.17		
H.12		8,371	0	0.00	H.12	288,844		743	0.26		
H.13		8,271	1	0.01	H.13	285,392		702	0.25		
H.14		8,168	0	0.00	H.14	278,745		701	0.25		
H.15		7,937	0	0.00	H.15	272,762		588	0.22		
H.16		7,751	0	0.00	H.16	269,127		613	0.23		
チオベンカルブ		H.05	4,451	0	0.00						
		H.06	9,592	0	0.00						
		H.07	9,804	1	0.01						
		H.08	9,875	0	0.00						
	H.09	9,879	0	0.00							
	H.10	9,551	0	0.00							
	H.11	9,511	0	0.00							
	H.12	8,298	0	0.00							
	H.13	8,212	0	0.00							
	H.14	8,109	0	0.00							
	H.15	7,881	0	0.00							
	H.16	7,716	0	0.00							

注：1) ふっ素及びほう素の測定検体数には海域の測定検体数を含んでいない。

2) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素並びにほう素については平成11年2月に環境基準が設定され、平成11年度より全国的に測定が開始されている。

参考 3-1 生活環境項目(全窒素及び全燐を除く)に係る環境基準値超過検体数
(平成7年度～16年度)

(1) 河川

E:測定検体数

F:環境基準値を超える検体数

(項目)	(pH)			(BOD)			(SS)			(DO)			(大腸菌群数)			
	類型	年度	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	
AA	H.07	4581	141	3.1	4516	614	13.6	4517	123	2.7	4521	136	3.0	4023	3220	80.0
	H.08	4676	151	3.2	4616	602	13.0	4616	84	1.8	4628	67	1.4	4049	3286	81.2
	H.09	4769	113	2.4	4717	573	12.1	4716	65	1.4	4726	47	1.0	4121	3453	83.8
	H.10	4815	139	2.9	4761	617	13.0	4762	120	2.5	4769	46	1.0	4177	3514	84.1
	H.11	4896	133	2.7	4872	538	11.0	4859	67	1.4	4837	49	1.0	4255	3464	81.4
	H.12	4929	124	2.5	4847	547	11.3	4868	67	1.4	4886	57	1.2	4377	3609	82.5
	H.13	4871	101	2.1	4828	626	13.0	4829	104	2.2	4831	66	1.4	4330	3648	84.2
	H.14	4924	92	1.9	4869	554	11.4	4876	61	1.3	4876	66	1.4	4369	3715	85.0
	H.15	5070	100	2.0	5017	523	10.4	5021	70	1.4	5024	66	1.3	4525	3828	84.6
	H.16	5075	109	2.1	4993	506	10.1	4959	79	1.6	5038	60	1.2	4475	3827	85.5
A	H.07	27463	951	3.5	27013	4770	17.7	27151	1477	5.4	26800	1662	6.2	22228	15557	70.0
	H.08	28057	1172	4.2	27712	4745	17.1	27860	1153	4.1	27493	1826	6.6	22769	15574	68.4
	H.09	28352	1068	3.8	28031	3480	12.4	28135	1103	3.9	27835	1614	5.8	22497	15740	70.0
	H.10	28456	824	2.9	28102	3556	12.7	28305	1492	5.3	27791	1659	6.0	22683	16104	71.0
	H.11	27082	1025	3.8	27193	3648	13.4	27309	1078	3.9	26494	1514	5.7	21985	15021	68.3
	H.12	26266	980	3.7	25950	3240	12.5	26099	1086	4.2	25672	1635	6.4	21279	15044	70.7
	H.13	26554	1010	3.8	26235	3113	11.9	26481	1168	4.4	25937	1601	6.2	21559	15730	73.0
	H.14	27027	909	3.4	26730	2867	10.7	26864	748	2.8	26413	1597	6.0	21954	15668	71.4
	H.15	27026	900	3.3	26358	2290	8.7	26680	727	2.7	26222	1198	4.6	21843	16129	73.8
	H.16	27374	854	3.1	26824	2200	8.2	26849	739	2.8	26598	1225	4.6	22075	16671	75.5
B	H.07	13963	782	5.6	13183	3407	25.8	13166	1167	8.9	13135	364	2.8	11056	6040	54.6
	H.08	14086	856	6.1	13317	3389	25.4	13305	1075	8.1	13281	409	3.1	11044	5715	51.7
	H.09	14663	778	5.3	13876	2526	18.2	13792	1001	7.3	13837	345	2.5	11254	6011	53.4
	H.10	14348	700	4.9	13610	2428	17.8	13601	1122	8.2	13541	274	2.0	11166	6072	54.4
	H.11	13959	825	5.9	13436	2320	17.3	13338	924	6.9	13239	257	1.9	10968	5673	51.7
	H.12	13806	812	5.9	13140	2265	17.2	13131	893	6.8	13121	356	2.7	10825	5698	52.6
	H.13	14502	788	5.4	13704	2388	17.4	13666	888	6.5	13667	343	2.5	10870	6268	57.7
	H.14	14452	898	6.2	13543	2125	15.7	13532	711	5.3	13509	340	2.5	10866	6121	56.3
	H.15	14453	745	5.2	13324	1740	13.1	13355	704	5.3	13330	322	2.4	10571	6011	56.9
	H.16	14158	738	5.2	13056	1510	11.6	13013	658	5.1	13033	246	1.9	10476	6116	58.4
C	H.07	7814	293	3.7	7546	2630	34.9	7546	328	4.3	7538	720	9.6	(環境基準の適用がない)		
	H.08	7812	355	4.5	7542	2379	31.5	7546	282	3.7	7540	734	9.7			
	H.09	8042	333	4.1	7769	1779	22.9	7712	225	2.9	7760	744	9.6			
	H.10	8515	270	3.2	8243	1605	19.5	8243	266	3.2	8221	853	10.4			
	H.11	8441	400	4.7	8231	1770	21.5	8178	218	2.7	8152	752	9.2			
	H.12	8031	378	4.7	7427	1389	18.7	7400	202	2.7	7411	716	9.7			
	H.13	7620	362	4.8	7019	1431	20.4	7011	194	2.8	7000	688	9.8			
	H.14	7290	362	5.0	6818	1206	17.7	6817	115	1.7	6774	623	9.2			
	H.15	7350	318	4.3	6938	1036	14.9	6943	161	2.3	6911	645	9.3			
	H.16	7379	354	4.8	6981	929	13.3	6958	167	2.4	6937	633	9.1			

E:測定検体数 F:環境基準値を超える検体数

(項目)		(pH)			(BOD)			(SS)			(DO)			(大腸菌群数)		
		E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)
D	H.07	3565	54	1.5	3477	869	25.0	3476	64	1.8	3477	33	0.9	(環境基準の適用がない)		
	H.08	3457	69	2.0	3367	767	22.8	3367	68	2.0	3367	34	1.0			
	H.09	3431	73	2.1	3338	497	14.9	3338	57	1.7	3339	23	0.7			
	H.10	3023	41	1.4	2922	518	17.7	2922	52	1.8	2922	32	1.1			
	H.11	2940	67	2.3	2853	461	16.2	2853	39	1.4	2853	33	1.2			
	H.12	2808	69	2.5	2711	336	12.4	2705	46	1.7	2711	34	1.3			
	H.13	2736	65	2.4	2652	380	14.3	2652	39	1.5	2652	22	0.8			
	H.14	2760	70	2.5	2672	286	10.7	2671	29	1.1	2672	14	0.5			
	H.15	3323	61	1.8	2771	291	10.5	2771	27	1.0	2771	26	0.9			
	H.16	3399	67	2.0	2857	311	10.9	2857	23	0.8	2857	24	0.8			
E	H.07	4974	98	2.0	4208	918	21.8	(環境基準の適用がない)	4220	341	8.1	(環境基準の適用がない)				
	H.08	4918	119	2.4	4148	858	20.7		4160	331	8.0					
	H.09	4469	105	2.3	3698	571	15.4		3710	296	8.0					
	H.10	4335	104	2.4	3567	507	14.2		3579	288	8.0					
	H.11	4249	117	2.8	3488	463	13.3		3514	219	6.2					
	H.12	3744	111	3.0	2803	345	12.3		2841	161	5.7					
	H.13	3034	81	2.7	2252	237	10.5		2264	109	4.8					
	H.14	3021	71	2.4	2274	235	10.3		2227	117	5.3					
	H.15	2033	55	2.7	1755	140	8.0		1705	56	3.3					
	H.16	1753	55	3.1	1477	88	6.0		1428	40	2.8					
計	H.07	62360	2319	3.7	59943	13208	22.0	55856	3159	5.7	59691	3256	5.5	37307	24817	66.5
	H.08	63006	2722	4.3	60702	12740	21.0	56694	2662	4.7	60469	3401	5.6	37862	24575	64.9
	H.09	63726	2470	3.9	61429	9426	15.3	57693	2451	4.2	61207	3069	5.0	37872	25204	66.6
	H.10	63492	2078	3.3	61205	9231	15.1	57833	3052	5.3	60823	3152	5.2	38026	25690	67.6
	H.11	61567	2567	4.2	60073	9200	15.3	56537	2326	4.1	59089	2824	4.8	37208	24158	64.9
	H.12	59584	2474	4.2	56878	8122	14.3	54203	2294	4.2	56642	2959	5.2	36481	24351	66.7
	H.13	59317	2407	4.1	56690	8175	14.4	54639	2393	4.4	56351	2829	5.0	36759	25646	69.8
	H.14	59474	2402	4.0	56906	7273	12.8	54760	1664	3.0	56471	2757	4.9	37189	25504	68.6
	H.15	59255	2179	3.7	56163	6020	10.7	54770	1689	3.1	55963	2317	4.1	36939	25968	70.3
	H.16	59138	2177	3.7	56188	5544	9.9	54636	1666	3.0	55891	2228	4.0	37026	26614	71.9

(2) 湖沼

E:測定検体数

F:環境基準値を超える検体数

(項目)		(pH)			(COD)			(SS)			(DO)			(大腸菌群数)		
類型	年度	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)
AA	H.07	1461	187	12.8	1509	1209	80.1	1504	634	42.2	1497	66	4.4	1177	424	36.0
	H.08	1519	232	15.3	1568	1268	80.9	1565	553	35.3	1567	58	3.7	1211	370	30.6
	H.09	1550	212	13.7	1598	1281	80.2	1597	509	31.9	1561	71	4.5	1206	450	37.3
	H.10	1577	227	14.4	1625	1321	81.3	1589	572	36.0	1619	80	4.9	1254	441	35.2
	H.11	1561	219	14.0	1608	1294	80.5	1609	681	42.3	1608	89	5.5	1222	475	38.9
	H.12	1434	227	15.8	1482	1282	86.5	1482	646	43.6	1471	78	5.3	1181	470	39.8
	H.13	1520	213	14.0	1568	1368	87.2	1568	611	39.0	1568	93	5.9	1233	520	42.2
	H.14	1486	204	13.7	1532	1326	86.6	1470	471	32.0	1532	90	5.9	1231	535	43.5
	H.15	1475	174	11.8	1523	1324	86.9	1523	496	32.6	1520	75	4.9	1223	523	42.8
	H.16	1446	183	12.7	1495	1303	87.2	1495	487	32.6	1495	91	6.1	1209	557	46.1
A	H.07	4362	501	11.5	4464	2441	54.7	4080	1440	35.3	4710	934	19.8	2957	563	19.0
	H.08	4385	647	14.8	4486	2482	55.3	4126	1635	39.6	5163	1008	19.5	2806	499	17.8
	H.09	4405	780	17.7	4504	2522	56.0	4117	1630	39.6	4468	918	20.5	2732	567	20.8
	H.10	4509	698	15.5	4607	2505	54.4	4246	1734	40.8	4597	960	20.9	2941	679	23.1
	H.11	4710	689	14.6	4811	2555	53.1	4416	1744	39.5	5579	1107	19.8	3014	608	20.2
	H.12	4635	747	16.1	4734	2410	50.9	4266	1571	36.8	5213	1072	20.6	3024	553	18.3
	H.13	4856	793	16.3	4965	2573	51.8	4580	1616	35.3	4929	941	19.1	3164	593	18.7
	H.14	4818	587	12.2	4919	2503	50.9	4535	1652	36.4	4891	1012	20.7	3159	599	19.0
	H.15	5171	714	13.8	5223	2398	45.9	4884	1593	32.6	5227	973	18.6	3378	754	22.3
	H.16	5282	705	13.3	5370	2577	48.0	4999	1823	36.5	5347	1092	20.4	3595	923	25.7
B	H.07	752	263	35.0	752	552	73.4	752	365	48.5	752	20	2.7	(環境基準の適用 がない)		
	H.08	859	313	36.4	859	589	68.6	859	343	39.9	859	33	3.8			
	H.09	764	298	39.0	764	561	73.4	764	329	43.1	764	27	3.5			
	H.10	802	240	29.9	800	577	72.1	800	364	45.5	800	49	6.1			
	H.11	800	254	31.8	800	596	74.5	818	368	45.0	800	22	2.8			
	H.12	750	212	28.3	750	541	72.1	750	324	43.2	750	34	4.5			
	H.13	764	232	30.4	764	515	67.4	764	288	37.7	764	32	4.2			
	H.14	810	188	23.2	810	525	64.8	810	313	38.6	810	24	3.0			
	H.15	785	187	23.8	785	509	64.8	785	311	39.6	786	27	3.4			
	H.16	784	169	21.6	784	507	64.7	781	262	33.5	783	26	3.3			
C	H.07													(平成6年度以降はC類型のあてはめ水域はない)		
	H.08															
	H.09															
	H.10															
	H.11															
	H.12															
	H.13															
	H.14															
計	H.07	6575	951	14.5	6725	4202	62.5	6336	2439	38.5	6959	1020	14.7	4134	987	23.9
	H.08	6763	1192	17.6	6913	4339	62.8	6550	2531	38.6	7589	1099	14.5	4017	869	21.6
	H.09	6719	1290	19.2	6866	4364	63.6	6478	2468	38.1	6793	1016	15.0	3938	1017	25.8
	H.10	6888	1165	16.9	7032	4403	62.6	6635	2670	40.2	7016	1089	15.5	4195	1120	26.7
	H.11	7071	1162	16.4	7219	4445	61.6	6843	2793	40.8	7987	1218	15.2	4236	1083	25.6
	H.12	6819	1186	17.4	6966	4233	60.8	6498	2541	39.1	7434	1184	15.9	4205	1023	24.3
	H.13	7140	1238	17.3	7297	4456	61.1	6912	2515	36.4	7261	1066	14.7	4397	1113	25.3
	H.14	7114	979	13.8	7261	4354	60.0	6815	2436	35.7	7233	1126	15.6	4390	1134	25.8
	H.15	7431	1075	14.5	7531	4231	56.2	7192	2400	33.4	7533	1075	14.3	4601	1277	27.8
	H.16	7512	1057	14.1	7649	4387	57.4	7275	2572	35.4	7625	1209	15.9	4804	1480	30.8

(3) 海域

E:測定検体数

F:環境基準値を超える検体数

(項目)	(pH)			(COD)			(DO)			(大腸菌群数)			(n-17抽出物質)			
	類型	年度		E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	
A	H.07	18270	2034	11.1	18915	4517	23.9	17941	5779	32.2	10553	565	5.4	6566	5	0.1
	H.08	18419	1909	10.4	19144	3963	20.7	18043	5606	31.1	10230	483	4.7	6638	5	0.1
	H.09	19076	1863	9.8	19705	4549	23.1	18906	6173	32.7	8922	549	6.2	6663	15	0.2
	H.10	19074	1726	9.0	19661	5033	25.6	18806	6405	34.1	9001	450	5.0	6811	12	0.2
	H.11	19258	1644	8.5	19757	5002	25.3	18930	6235	32.9	9222	448	4.9	6867	1	0.0
	H.12	19050	1394	7.3	19580	4406	22.5	18749	6109	32.6	8881	352	4.0	6083	7	0.1
	H.13	19133	1323	6.9	19687	4457	22.6	18864	5903	31.3	8753	367	4.2	5942	29	0.5
	H.14	19396	1338	6.9	19905	4714	23.7	19318	6297	32.6	8857	354	4.0	5946	0	0.0
	H.15	19300	1445	7.5	19687	5230	26.6	19370	5931	30.6	8886	445	5.0	5520	14	0.3
	H.16	19117	1256	6.6	19698	5718	29.0	19463	5911	30.4	8897	480	5.4	5086	6	0.1
B	H.07	6716	949	14.1	6860	1182	17.2	6861	221	3.2	(環境基準の適用がない)	2297	5	0.2		
	H.08	6633	859	13.0	6768	1083	16.0	6785	231	3.4		2273	2	0.1		
	H.09	6751	991	14.7	6873	1156	16.8	7008	207	3.0		2219	1	0.0		
	H.10	6846	904	13.2	6977	1263	18.1	7086	270	3.8		2382	10	0.4		
	H.11	6931	840	12.1	7044	1174	16.7	7194	230	3.2		2382	29	1.2		
	H.12	6630	835	12.6	6735	1159	17.2	6897	234	3.4		2120	25	1.2		
	H.13	6512	742	11.4	6664	1158	17.4	6780	269	4.0		2035	50	2.5		
	H.14	6600	720	10.9	6744	1197	17.7	7007	226	3.2		1971	24	1.2		
	H.15	6616	817	12.3	6760	1245	18.4	7023	272	3.9		2006	25	1.2		
	H.16	6541	728	11.1	6683	1247	18.7	6985	251	3.6		1865	20	1.1		
C	H.07	4026	421	10.5	4126	143	3.5	4280	111	2.6	(環境基準の適用がない)	(環境基準の適用がない)				
	H.08	4009	436	10.9	4110	131	3.2	4276	91	2.1						
	H.09	4014	457	11.4	4108	124	3.0	4446	111	2.5						
	H.10	4115	381	9.3	4212	97	2.3	4517	125	2.8						
	H.11	4141	431	10.4	4231	114	2.7	4560	113	2.5						
	H.12	4070	404	9.9	4137	139	3.4	4485	103	2.3						
	H.13	3927	340	8.7	4024	141	3.5	4348	93	2.1						
	H.14	3990	394	9.9	4081	99	2.4	4425	105	2.4						
	H.15	4065	400	9.8	4161	104	2.5	4499	112	2.5						
	H.16	3995	338	8.5	4090	110	2.7	4430	60	1.4						
計	H.07	29012	3404	11.7	29901	5842	19.5	29082	6111	21.0	10553	565	5.4	8863	10	0.1
	H.08	29061	3204	11.0	30022	5177	17.2	29104	5928	20.4	10230	483	4.7	8911	7	0.1
	H.09	29841	3311	11.1	30686	5829	19.0	30360	6491	21.4	8922	549	6.2	8882	16	0.2
	H.10	30035	3011	10.0	30850	6393	20.7	30409	6800	22.4	9001	450	5.0	9193	22	0.2
	H.11	30330	2915	9.6	31032	6290	20.3	30684	6578	21.4	9222	448	4.9	9249	30	0.3
	H.12	29750	2633	8.9	30452	5704	18.7	30131	6446	21.4	8881	352	4.0	8203	32	0.4
	H.13	29572	2405	8.1	30375	5756	18.9	29992	6265	20.9	8753	367	4.2	7977	79	1.0
	H.14	29986	2452	8.2	30730	6010	19.6	30750	6628	21.6	8857	354	4.0	7917	24	0.3
	H.15	29981	2662	8.9	30608	6579	21.5	30892	6315	20.4	8886	445	5.0	7526	39	0.5
	H.16	29653	2322	7.8	30471	7075	23.2	30878	6222	20.2	8897	480	5.4	6951	26	0.4

参考 3-2 生活環境項目(全室素及び全燐)に係る環境基準値超過検体数
(平成7年度～16年度)

E:測定検体数 F:環境基準値を超える検体数

(1) 湖沼				(2) 海域									
項目 類型 年度	(全室素)			(全燐)			(全室素)			(全燐)			
	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	E	F	F/E (%)	
H.07	0	0	-	156	32	20.5	0	0	-	0	0	-	
H.08	0	0	-	161	31	19.3	24	9	37.5	24	7	29.2	
H.09	0	0	-	162	40	24.7	114	12	10.5	114	16	14.0	
H.10	0	0	-	186	61	32.8	246	46	18.7	246	27	11.0	
H.11	0	0	-	185	62	33.5	305	35	11.5	306	45	14.7	
H.12	0	0	-	166	70	42.2	324	78	24.1	324	49	15.1	
H.13	4	4	100.0	177	64	36.2	569	171	30.1	569	84	14.8	
H.14	4	4	100.0	182	74	40.7	610	192	31.5	610	86	14.1	
H.15	4	4	100.0	185	56	30.3	608	189	31.1	608	144	23.7	
H.16	4	4	100.0	186	59	31.7	608	195	32.1	608	87	14.3	
H.07	564	556	98.6	879	326	37.1	314	196	62.4	314	163	51.9	
H.08	564	564	100.0	870	278	32.0	851	461	54.2	851	476	55.9	
H.09	576	568	98.6	914	349	38.2	2281	899	39.4	2281	831	36.4	
H.10	600	596	99.3	963	403	41.8	5190	1674	32.3	5269	1502	28.5	
H.11	600	592	98.7	972	363	37.3	5613	1666	29.7	5709	1597	28.0	
H.12	600	587	97.8	989	370	37.4	5630	1658	29.4	5702	1407	24.7	
H.13	636	546	85.8	1114	520	46.7	5952	1624	27.3	6024	1324	22.0	
H.14	636	456	71.7	1102	421	38.2	5992	1372	22.9	6061	1174	19.4	
H.15	648	634	97.8	1163	470	40.4	5976	1318	22.1	6048	1365	22.6	
H.16	648	584	90.1	1206	468	38.8	5985	1577	26.3	6010	1334	22.2	
H.07	982	787	80.1	1038	755	72.7	252	195	77.4	252	189	75.0	
H.08	1017	813	79.9	1054	769	73.0	633	252	39.8	633	335	52.9	
H.09	1021	792	77.6	1075	777	72.3	853	366	42.9	853	407	47.7	
H.10	1018	768	75.4	1095	841	76.8	1274	562	44.1	1274	566	44.4	
H.11	1065	850	79.8	1153	922	80.0	1417	460	32.5	1417	494	34.9	
H.12	1030	795	77.2	1118	830	74.2	1738	580	33.4	1738	769	44.2	
H.13	1040	767	73.8	1152	844	73.3	1859	564	30.3	1858	691	37.2	
H.14	1042	749	71.9	1154	823	71.3	1815	464	25.6	1815	596	32.8	
H.15	1076	668	62.1	1244	771	62.0	1812	497	27.4	1812	611	33.7	
H.16	1056	777	73.6	1217	844	69.4	1813	505	27.9	1813	614	33.9	
H.07	290	208	71.7	338	216	63.9	762	608	79.8	798	556	69.7	
H.08	350	278	79.4	398	266	66.8	940	621	66.1	976	633	64.9	
H.09	290	232	80.0	338	237	70.1	950	648	68.2	986	665	67.4	
H.10	290	239	82.4	338	234	69.2	1124	659	58.6	1160	642	55.3	
H.11	290	228	78.6	350	215	61.4	1146	620	54.1	1182	596	50.4	
H.12	320	245	76.6	380	219	57.6	1210	713	58.9	1210	617	51.0	
H.13	326	257	78.8	386	215	55.7	1196	616	51.5	1196	584	48.8	
H.14	323	230	71.2	383	189	49.3	1116	604	54.1	1119	530	47.4	
H.15	326	271	83.1	386	261	67.6	1119	574	51.3	1119	510	45.6	
H.16	323	291	90.1	395	233	59.0	1119	571	51.0	1119	518	46.3	
H.07	176	154	87.5	175	143	81.7	(海域においては、環境基準の適用がない)						
H.08	172	151	87.8	172	143	83.1							
H.09	176	146	83.0	176	142	80.7							
H.10	176	157	89.2	176	143	81.3							
H.11	212	188	88.7	212	177	83.5							
H.12	152	123	80.9	152	107	70.4							
H.13	176	156	88.6	176	136	77.3							
H.14	212	177	83.5	212	162	76.4							
H.15	152	49	32.2	152	58	38.2							
H.16	175	145	82.9	175	128	73.1							
計	H.07	2012	1705	84.7	2586	1472	56.9	1328	999	75.2	1364	908	66.6
	H.08	2103	1806	85.9	2655	1487	56.0	2448	1343	54.9	2484	1451	58.4
	H.09	2063	1738	84.2	2665	1545	58.0	4198	1925	45.9	4234	1919	45.3
	H.10	2084	1760	84.5	2758	1682	61.0	7834	2941	37.5	7944	2737	34.5
	H.11	2167	1858	85.7	2872	1739	60.6	8481	2781	32.8	8614	2732	31.7
	H.12	2102	1750	83.3	2805	1596	56.9	8902	3029	34.0	8974	2842	31.7
	H.13	2182	1730	79.3	3005	1779	59.2	9576	2975	31.1	9647	2683	27.8
	H.14	2217	1616	72.9	3033	1669	55.0	9533	2632	27.6	9605	2386	24.8
	H.15	2206	1626	73.7	3130	1616	51.6	9515	2578	27.1	9587	2630	27.4
	H.16	2206	1801	81.6	3179	1732	54.5	9525	2848	29.9	9550	2553	26.7

参考 4-1 BOD又はCODでみた水質上位水域（ベスト5）

（1）河 川 （BOD、mg/L）

平成16年度				平成15年度			
順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値	順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値
1	しゃりがわ 斜里川上流	北海道	< 0.5	1	しゃりがわ 斜里川上流	北海道	< 0.5
"	さるがわ 沙流川上流	北海道	< 0.5	"	しゃりがわ 斜里川中流	北海道	< 0.5
"	とまこまいほるないがわ 苦小牧幌内川上流	北海道	< 0.5	"	こまごめがわ 駒込川上流 *	青森県	< 0.5
"	とまこまいがわ 苦小牧川上流	北海道	< 0.5	4	しりべつがわ 尻別川下流（2）	北海道	0.5
"	ちとせがわ 干歳川上流	北海道	< 0.5	"	とまこまいがわ 苦小牧川上流	北海道	0.5
"	こまごめがわ 駒込川上流 *	青森県	< 0.5	"	よいちがわ 余市川中流（3）	北海道	0.5
				"	しんかわ 新川上流	北海道	0.5
				"	つやがわ 津谷川下流	宮城県	0.5
				"	なかつがわ 中津川下流	新潟県	0.5

（2）湖 沼 （COD、mg/L）

平成16年度				平成15年度			
順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値	順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値
1	よるいばた 鐘畑ダム *	秋田県	0.6	1	いなわしろこ 猪苗代湖 *	福島県	0.5
"	いなわしろこ 猪苗代湖 *	福島県	0.6	2	しこつこ 支笏湖	北海道	0.7
3	しこつこ 支笏湖	北海道	0.7	"	ばんだいにしきぬまこしょうぐん 磐梯五色沼湖沼群 *	福島県	0.7
"	くつたらこ 倶多楽湖	北海道	0.7	4	くつたらこ 倶多楽湖	北海道	0.8
5	つなとり 綱取ダム貯水池	岩手県	0.9	5	いわみ 岩見ダム	秋田県	1.4
				"	いなこ 猪名湖	長野県	1.4

注：1）生活環境に係る環境基準項目（pH、BOD又はCOD、SS、DO、大腸菌群数）全て（*印の水域については、自然由来により適用が除外されているpH以外全て）について、全検体が基準値を満足している水域を対象として、BOD又はCODの年間平均値が低い水域から順位を付した。

2）数値は、小数第2位を四捨五入した。

参考 4-2 BOD又はCODでみた水質下位水域（ワースト5）

（1）河 川（BOD、mg/L）

平成16年度				平成15年度			
順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値	順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値
1	はるきがわ 春木川	千葉県	1.4	1	はるきがわ 春木川	千葉県	1.3
2	だいもんがわ 大門川	和歌山県	1.2	〃	かしいがわ 樫井川下流	大阪府	1.3
3	こくぶがわ 国分川	千葉県	1.0	〃	ひがしよけがわ 東除川	大阪府	1.3
〃	にしよけがわ 西除川（2）	大阪府	1.0	〃	だいもんがわ 大門川	和歌山県	1.3
5	みでがわ 見出川	大阪府	9.9	5	こくぶがわ 国分川	千葉県	1.1
				〃	みでがわ 見出川	大阪府	1.1
				〃	にしよけがわ 西除川（2）	大阪府	1.1

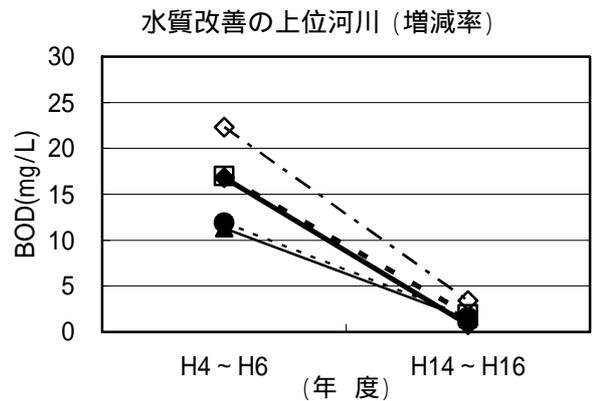
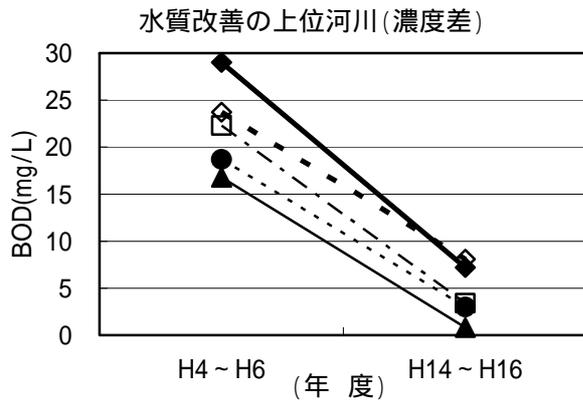
（2）湖 沼（COD、mg/L）

平成16年度				平成15年度			
順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値	順位	あてはめ水域名	都道府県名	年間平均値
1	さなるこ 佐鳴湖	静岡県	1.1	1	さなるこ 佐鳴湖	静岡県	1.2
2	いずぬま 伊豆沼	宮城県	9.6	2	いずぬま 伊豆沼	宮城県	1.0
3	いんばぬま 印旛沼	千葉県	9.4	3	あぶらがふち 油ヶ淵	愛知県	9.1
4	てがぬま 手賀沼	千葉県	8.9	4	ながぬま 長沼	宮城県	9.0
5	ながぬま 長沼	宮城県	8.5	5	いんばぬま 印旛沼	千葉県	8.6

注：1）BOD又はCODの年間平均値が高い水域から順位を付した。
2）数値は、有効数字を2桁として表した。

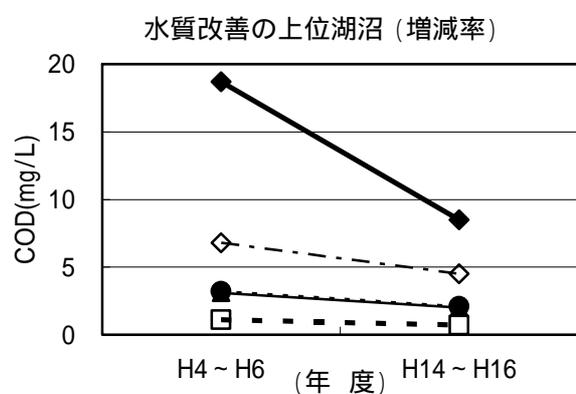
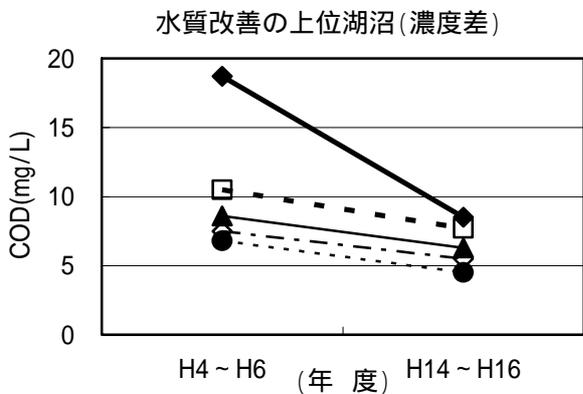
参考 5-1 濃度差及び増減率からみた水質改善の上位水域

(1) 河川における水質改善水域



濃 度 差					増 減 率				
水質改善の上位河川					水質改善の上位河川				
順位	凡例	あてはめ水域名	県名	濃度差	順位	凡例	あてはめ水域名	県名	増減率
1		うしづえがわ 牛津江川下流	佐賀県	-21.8	1		いぼがわ 揖保川下流	兵庫県	-95.2
2		びぜんがわ 備前川	茨城県	-18.9	2		はえがわ 飯江川下流	福岡県	-88.8
3		いぼがわ 揖保川下流	兵庫県	-16.0	3		しゆくがわ 夙川	兵庫県	-87.6
4		たけひきがわ 武久川水系	山口県	-15.7	4		みやこがわ 都川	千葉県	-86.6
5		こぎがわ 近木川下流	大阪府	-15.6	5		びぜんがわ 備前川	茨城県	-84.8

(2) 湖沼における水質改善水域



濃 度 差					増 減 率				
水質改善の上位湖沼					水質改善の上位湖沼				
順位	凡例	あてはめ水域名	県名	濃度差	順位	凡例	あてはめ水域名	県名	増減率
1		てがぬま 手賀沼	千葉県	-10.2	1		てがぬま 手賀沼	千葉県	-54.5
2		はるとりに 春採湖	北海道	-2.8	2		よるいはな 鐘畑ダム	秋田県	-36.4
3		きばがな 木場潟	石川県	-2.3	3		びわいけ 琵琶池	長野県	-35.5
"		こやまいけ 湖山池	鳥取県	-2.3	4		すがのこ 菅野湖	山口県	-34.4
5		じんざいに 神西湖	島根県	-2.0	5		こやまいけ 湖山池	鳥取県	-33.8

注：1) 濃度差は、(H14~H16年度のBOD又はCOD平均値) - (H4~H6年度のBOD又はCOD平均値) で算出
 2) 増減率は、濃度差 ÷ (H4~H6年度のBOD又はCOD平均値) × 100、で算出。

参考 5-2 水質改善が進んだ河川、湖沼における主な取り組み事例

～ 河川 ～

みやこがわ

都川【千葉県】

都川は、千葉市の中心部を流れる代表的な河川で、昭和30年代までは魚獲りや水遊び等の光景も見られ、市民の憩いの場所であった。しかしながら、その後の急激な都市化の進展により、水質汚濁が進んだ。

このため、千葉市では、平成2年度から「チャレンジ・ザ・都川・クリーンプラン」を策定し、汚濁の主原因となっている生活排水対策として、公共下水道や農業集落排水処理施設の整備、合併浄化槽の設置の促進、さらに汚濁の著しい排水路には、浄化施設を設置するなどの事業を推進した。また、平成11年度からは、新たな視点として「快適な水辺の創造」を加えた「水環境保全計画」を策定し、市民と協働した河川水質調査及び清掃活動等の取組を進めるとともに各種の施策を推進している。

こうした取組の結果、徐々に水質改善が進み、平成13年度以降、都川流域でアユが確認されている。

しゅうがわ

夙川【兵庫県】

夙川は六甲山系の東南部に源を發し、大阪湾に注ぐ全長約8kmの短い河川である。流域は関西屈指の落ち着いた住宅地として知られているが、昭和40年代より生活排水による汚濁が進行した。

このため、同河川流域で平成3年頃から公共下水道の整備を進めた結果、水質の改善傾向が続き、中流域ではゲンジボタルの復活も確認されるようになった。

このような水質の改善と相まって、地域住民にも河川環境に対する関心が高まり、河川の清掃や水生生物の調査、簡易水質試験の実施など、様々な自発的な取組が行われている。

いほがわ

揖保川下流【兵庫県】

兵庫県南西部を流れる揖保川の下流域は、支流の林田川での有機汚濁が著しく、環境基準が設定された昭和48年以降、基準未達成の状況にあった。

このような状況のなか、県では下水道の整備を進め、着実に水質の改善を図ってきた。また、これらの条件整備に加え、「清流ルネッサンス21^{*}」に基づき、ヘド口の浚渫や多自然型護岸の整備、子ども達の水生生物調査の推進等の普及啓発活動、住民団体の自主的な清掃活動など、国、県、市町及び住民による様々な水環境改善策が講じられてきた。

これらの結果、約40年ぶりに鮎の遡上が見られるようになるなど、水質が大幅に改善され、清流が復活した。

たけひさがわ

武久川水系【山口県】

下関市内を流れる武久川は、水量が少なく、生活排水や事業場からの排水による汚染の影響を受けやすい河川である。高度経済成長期に流域人口が急増したため、生活排水対策が追いつかず、汚染状態が全国ワースト5に入ったこともあった。

下関市では、平成2年から下水道整備を進めた結果、平成8年には流域の下水道普及率が80%に達した。一方、流域住民の河川の愛護意識も高く、多数の愛護団体が存在しており、護岸清掃、河川の監視等、大人から子どもまで地域ぐるみで息の長い取組を続けてきた。

これらの結果、平成16年度においては、水質測定開始以来初めて環境基準を達成した。

～湖沼～

はるとりこ 春採湖【北海道】

釧路市の中心部に位置する春採湖は、周囲約5kmの天然湖であるが、生活用水の流入等により、昭和60年から平成6年度まで全国の湖沼水質ワースト1～3位となった。

このため、道では平成2年度に「北海道湖沼環境保全基本指針」に基づき重点対策湖沼に位置づけるとともに、春採湖の環境保全対策のため「春採湖環境保全対策協議会」が設立され、接続促進も含めた下水道の整備、逆流する海水を抑制するため潮止め堰の設置、アシ原や接触ろ材による水質浄化、流入流出河川の改良、底泥の浚渫、生活排水対策の普及啓発活動等各種施策が展開されてきた。

また、平成7～12年度には、「清流ルネッサンス21春採湖地域協議会」が設置され、両協議会が連携しながら、水質改善に向けた取組を行った。

てがぬま 手賀沼【千葉県】

手賀沼は千葉県北西部、柏市、我孫子市、白井市及び印西市にまたがって位置している。人口の急激な増加による生活排水等の流入増加により、昭和49年度から平成12年度まで27年連続全国の湖沼ワースト1位となり、また、昭和60年には、湖沼水質保全特別措置法に基づく指定湖沼の一つとなっている。

手賀沼では、湖沼水質保全計画に基づき浄化対策を進めており、下水道の整備及び合併処理浄化槽の設置促進などの浄化対策に加え、平成12年4月から北千葉導水による浄化用水の注水（利根川の水を浄化用水として手賀沼に導水）が本格稼働したことにより、沼の水質改善が進んだ。さらに、水量の回復や水辺地の保全など総合的な水環境を保全するため、平成15年度に「手賀水循環回復行動計画」を策定し、行政、住民、事業者が協働・連携して取組を行っている。

きばがた 木場潟【石川県】

木場潟は、小松市街地の南に位置している。県は、平成5年に、流域を生活排水対策重点地域に指定し、生活排水汚濁水路の浄化施設の整備や合併浄化槽の設置に対して補助を行うなど、生活排水対策を講じてきた。また、流域の小松市では、下水道等の整備を集中的に推進しているほか、シンポジウムを開催し、水質保全に対する啓発活動を行っている。さらに、住民や環境団体においても、エコクッキングなどの水質浄化に向けた普及活動を展開している。

一方、直接的な浄化対策として、大日川の清浄水を潟上流部へ直接導水するとともに、水生植物を活用した水質浄化施設等の整備を行っている。

こやまいけ 湖山池【鳥取県】

湖山池は、鳥取市の西に位置している汽水湖である。県は、平成3年に「湖山池水質管理計画」を策定し、下水道・農集合併処理槽の整備、底泥浚渫の実施など、湖山池の水質汚濁の防止及び水質の浄化に向けた施策を総合的かつ計画的に実施してきた。

一方、内部生産に起因するアオコ増殖の対策として、平成14年度より「キレート物質の流入削減」を実施し、パンフレット等による関係機関や住民に対する啓発活動を通じて、当該物質を含まない家庭用洗剤や肥料の使用を促進している。また、面源からの負荷を軽減する対策として農地への適正な施肥の実施のほか、平成17年11月より、海水流入による塩分導入が水質・生態系に及ぼす変化を確認する実証実験にも取り組んでいる。

*：水環境改善緊急行動計画。流域の取組と一体となって、河川事業及び下水道事業を推進し水環境の改善を図る国土交通省の施策。詳しくは国土交通省HP（http://www.hrr.mlit.go.jp/press/news/h130810/4_7.pdf）参照。

参考6 年間降水量の推移（全国平均：4月～3月）

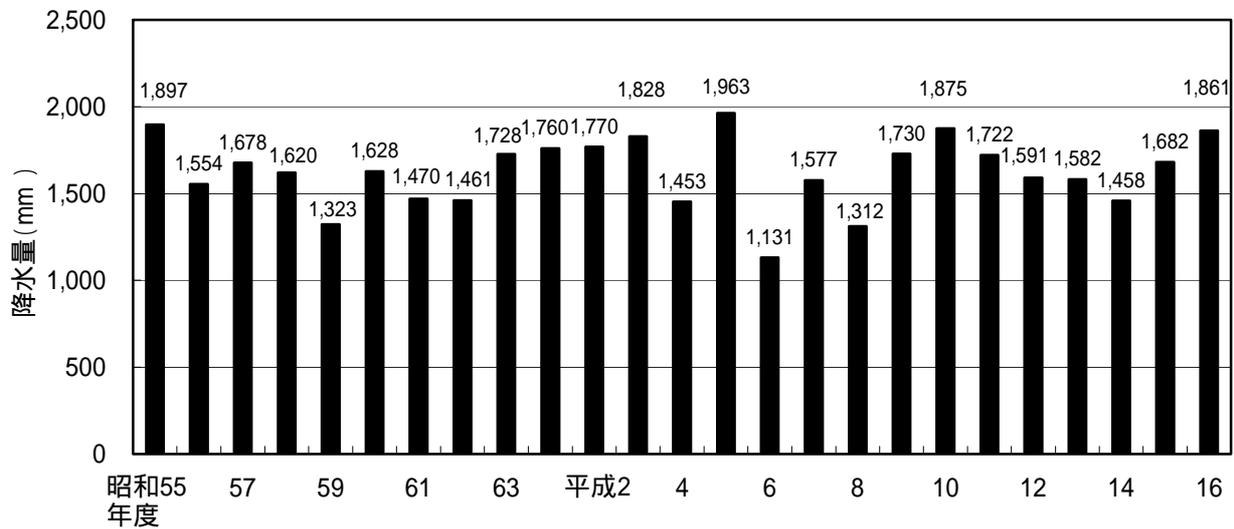
降水量は、水質の汚濁に大きな影響を及ぼす1つの要素である。過去25年間の全国の年間降水量の推移は下表のとおりである。

（単位：mm）

年度	昭和55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元
降水量	1,897	1,554	1,678	1,620	1,323	1,628	1,470	1,461	1,728	1,760

年度	平成2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
降水量	1,770	1,828	1,453	1,963	1,131	1,577	1,312	1,730	1,875	1,722

年度	平成12	13	14	15	16
降水量	1,591	1,582	1,458	1,682	1,861



注： 気象庁の資料に基づき、県庁所在地の降水量を平均したもの。